

「平成27年 青森県の工業」（平成28年経済センサスー活動調査 （製造業）結果書）の概要

全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状況を全国的及び地域別に明らかにすることを目的に実施された平成28年経済センサスー活動調査のうち、製造業に属する事業所の青森県分について集計し、「平成27年青森県の工業」として取りまとめました。

1 調査の期日

平成28年6月1日現在（事業活動に関する調査対象期間は、平成27年1月1日から平成27年12月31日まで）

2 集計の範囲

日本標準産業分類に掲げる大分類Eー製造業に属する事業所（国に属する事業所及び従業者3人以下の事業所を除く。）を対象としている。

3 調査結果の概要

平成28年経済センサスー活動調査によると、本県製造業（従業者4人以上の事業所）は、製造品出荷額等が4年連続で増加、粗付加価値額は平成26年に引き続き増加、事業所数は平成26年に比べ増加したが、従業者数は減少した。

○主要項目の状況（従業者4人以上の事業所）

項目	平成26年	平成27年（※）	増減数	増減率
事業所数	1,449事業所	1,547事業所	98事業所	6.8%
従業者数	55,464人	55,122人	▲342人	▲0.6%
製造品出荷額等	159,513,190万円	170,230,792万円	10,717,602万円	6.7%
粗付加価値額	64,753,746万円	69,012,173万円	4,258,427万円	6.6%

※事業所数及び従業者数は平成28年6月1日現在の数値である。

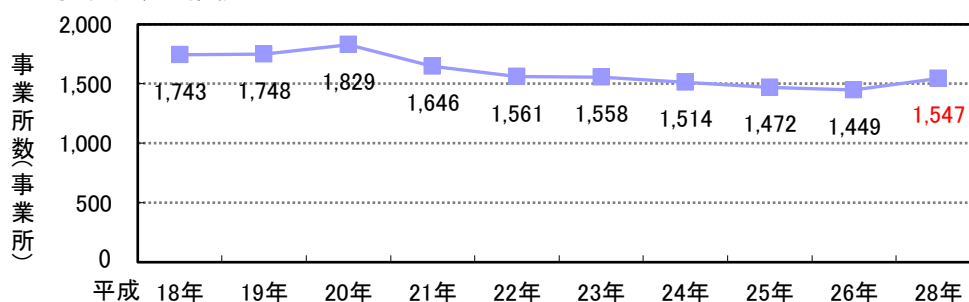
4 主要項目別の特徴

（1）事業所数

事業所数は、1,547事業所で、平成26年に比べ98事業所の増加（増減率6.8%）となった。

産業別では、全24産業のうち、食料品（増減数39事業所）、木材・木製品（同11事業所）、輸送用機械（同11事業所）など13業種で増加し、石油・石炭（同▲3事業所）、はん用機械（同▲2事業所）、化学（同▲1事業所）など7業種で減少した。

図1 事業所数の推移

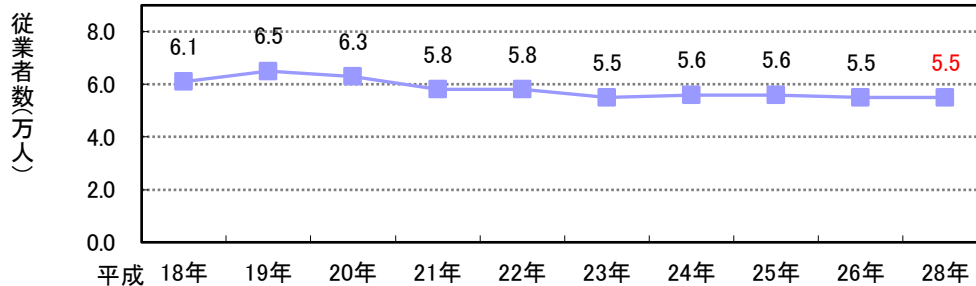


(2) 従業者数

従業者数は、55,122人で、平成26年に比べ342人の減少(増減率▲0.6%)となった。

産業別では、全24産業のうち、食料品(増減数663人)、繊維(同253人)、輸送用機械(同234人)など9業種で増加し、非鉄金属(同▲627人)、電子部品(同▲428人)、生産用機械(同▲324人)など15業種で減少した。

図2 従業者数の推移

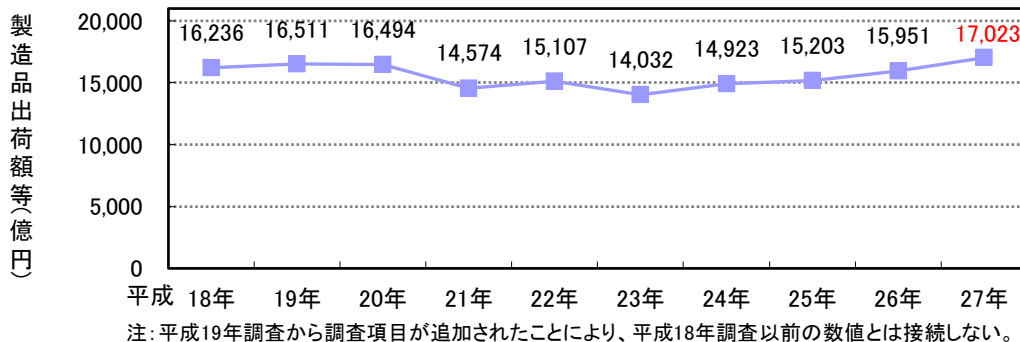


(3) 製造品出荷額等

製造品出荷額等は、1兆7,023億円で、平成26年に比べ1,072億円の増加(増減率6.7%)となり、4年連続の増加となった。

産業別では、全24産業のうち、電子部品(増減額470億円)、食料品(同294億円)、非鉄金属(同202億円)など14業種で増加し、プラスチック製品(同▲49億円)、金属製品(同▲33億円)、石油・石炭(同▲18億円)など8業種で減少した。

図3 製造品出荷額等の推移



(4) 粗付加価値額

粗付加価値額は、6,901億円で、平成26年に比べ426億円の増加(増減率6.6%)となり、平成26年に引き続き増加となった。

産業別では、全24産業のうち、非鉄金属(増減額146億円)、食料品(同91億円)、輸送用機械(同78億円)など11業種で増加し、鉄鋼(同▲88億円)、生産用機械(同▲14億円)、プラスチック製品(同▲9億円)など11業種で減少した。

図4 粗付加価値額の推移

